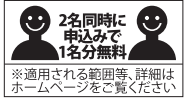


各ゲル化剤の物性と得手不得手、オイルの種類とゲル化機構、油性ゲル製品のトラブルなど、油性ゲル化・増粘剤を使いこなし、製品の塗布感・溶け心地等の高度な物性制御や品質安定化を実現するための実用知識を詳しく解説します。



オイルゲルの物性・品質・感触制御技術と品質トラブル対策

～製品開発力を向上させる、ゲル化剤・増粘剤の徹底理解と活用ノウハウ～



日時	2020年8月28日(金) 13:00～16:30	会場	東京・大田区平和島 東京流通センター 2F 第4講習室
受講料	44,000円 ⇒S&T会員 41,800円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体40,000円+税4,000円 会員:本体38,000円+税3,800円)		資料・昼食付

講師 東京工科大学 応用生物学部 教授 博士(工学) 柴田 雅史 氏

趣旨 油性ゲル化・増粘剤を活用する技術は、化粧品分野において、メイクアップ製品やメイク落としなどの基剤として、また乳化系での増粘・安定化に用いられている。また、食品分野でも、洋菓子・マーガリン・チョコレートなどの製品で、油脂結晶の調整や成長抑制、飽水性・乳化性能の改質のために用いられており、最近では水添油脂の代替技術としても検討が進んでいる。医薬品分野においては軟膏・パッチなど経皮吸収剤の基剤として、持続性、浸透性の良否にも重要な影響を与えている。
本セミナーでは、ワックス類なども含めた多種多様なゲル化剤について、その作用機構に基づいた分類とそれぞれのゲルの物性の特徴、そしてこれらがおこしがちな品質トラブルについて解説をおこなう。実例としては、最も多様なオイルとゲル化剤が活用されている分野のひとつである「化粧品用のゲル」を題材とするが、作用機構や品質トラブルはどの分野に置いても共通であることから、課題解決や新製品開発のための手がかりになると考えられる。また、既存のゲル化剤・増粘剤の課題を紹介し、新規なゲル化剤開発のヒントを提供したい。

- プログラム**
- | | |
|---|---|
| <p>1. ゲルの基本、ゲルとはなんだ?
1.1 オイルをゲル化・増粘する機構
1.2 どうしてオイル分離(離漿)をおこしてしまうのか</p> <p>2. ゲル化剤の種類とその性質
2.1 透明性の高いゲルを作る(低分子ゲル化剤)
2.2 加熱を必要としないゲルを作る(コロイドゲル化剤)
2.3 多様なオイルをゲル化する(ポリマー・オリゴマーゲル化剤)
2.4 硬いゲルを作る。プルプルのゲルを作る(ワックス)</p> <p>3. オイルの種類とゲル化機構
3.1 オイルの種類とゲル硬度の関係(オイルの極性・粘度)
3.2 ワックスの種類とゲル硬度の関係</p> <p>4. 油性ゲル製品のトラブルのその対応
4.1 オイルが分離してしまう(離漿、発汗)
4.2 結晶が分離析出してくる(ブルーミング)</p> | <p>4.3 ちょっとした製造条件の差によるゲル物性の変化
4.4 ほんの少しの共存物質が悲劇を呼ぶ
4.5 光学顕微鏡観察でわかること、勘違いしてしまうこと
4.6 電子顕微鏡でゲルの微細構造を観察するための技術
4.7 ゲルの熱分析でわかること、わからなくなること</p> <p>5. 着色剤の油性ゲルへの分散
5.1 顔料の分散性に影響を与える因子
5.2 顔料分散剤の活用</p> <p>6. 最近のリップ化粧品の持続技術
6.1 持続性着色剤を用いた技術
6.2 ゲル増粘機構を用いた技術
6.3 高屈折率オイルおよびブリードオイルを用いた技術</p> <p>□質疑応答□</p> |
|---|---|

テレワーク応援キャンペーン(1名受講)【Live配信/WEBセミナー受講限定】1名申込みの場合:受講料(定価:35,200円/S&T会員 33,440円) 本セミナーは、【会場受講】または【Live配信】または【WEBセミナー】のいずれかをご選択いただけます。
【WEBセミナー(アーカイブ)受講】2020年9月10日(木) ごろ配信開始予定(視聴可能期間:約10日間) 詳細はホームページをご確認ください。

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の22,000円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B200858 (オイルゲル)

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内

E-mail希望・登録済み) S&T会員価格を
 郵送希望・登録済み) 適用いたします。
 希望しない) (E-mailアドレス必須)

お支払方法

銀行振込 (振込予定日 月 日)
 当日現金払い

通信欄

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
 ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
 ●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
 ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。
 ・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%
 ・開催当日～2日前でのキャンセル: 欠席: 受講料の100%
 ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<http://www.science-t.com>